

異なる領域を組み合わせたものづくりを文化として根付かせるには
～ArduinoやPICマイコンでIoTやアートを楽しもう～

テクノ芸部



まず

テクノ手芸部の自己紹介

テクノ手芸部

2008年にかすやきょうことよしだともふみによって
結成されたアートユニット。

電子部品のようなハイテク素材と手芸を組み合わせた
クラフトを『テクノ手芸』と名付け、
展示やワークショップなどを展開中。



今年5月に
法人化しました！

テクノ手芸とは

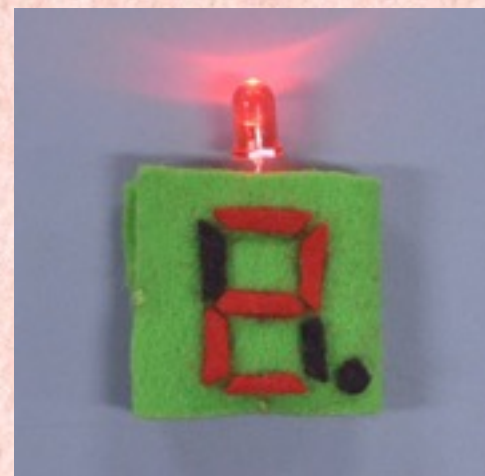


手芸と電子技術を融合させた作品ジャンル

いままでの手芸にテクノロジーをプラス



手芸の親しみやすさ＋電子技術の動的な表現



テクノ手芸とは



手芸と電子技術を融合させた作品ジャンル

高機能だけではなく、

愛着の持てるかわいい電子デバイス

という新しいクラフトのコンセプト



It works!
Cool!!



KAWAII!!

誰でもテクノ手芸を楽しめるような環境をつくりながら、
作品制作もする

具体的には

- ◇ 作品を作る
- ◇ 部品のキット制作
- ◇ 情報共有のためのウェブサイト
- ◇ ワークショップ

さらに書籍などのメディア展開



発案/設計 よしだともふみ

制作 かすやきょうこ, よしだともふみ

へびすけ



発案/設計/制作 よしだともふみ

さえずりバッグ



発案/設計/制作 かすやきょうこ
ルーター

《工事現場の三角コーン》

フェルト, LED
2009



お手を触れないで下さい

発案/設計/制作 かすやきょうこ
工事現場の三角コーン



発案/設計/制作 かすやきょうこ
光るイクラのシャケ





発案 かすやきょうこ, よしだともふみ
設計/制作 よしだともふみ
気を引こうとして転ぶキリン

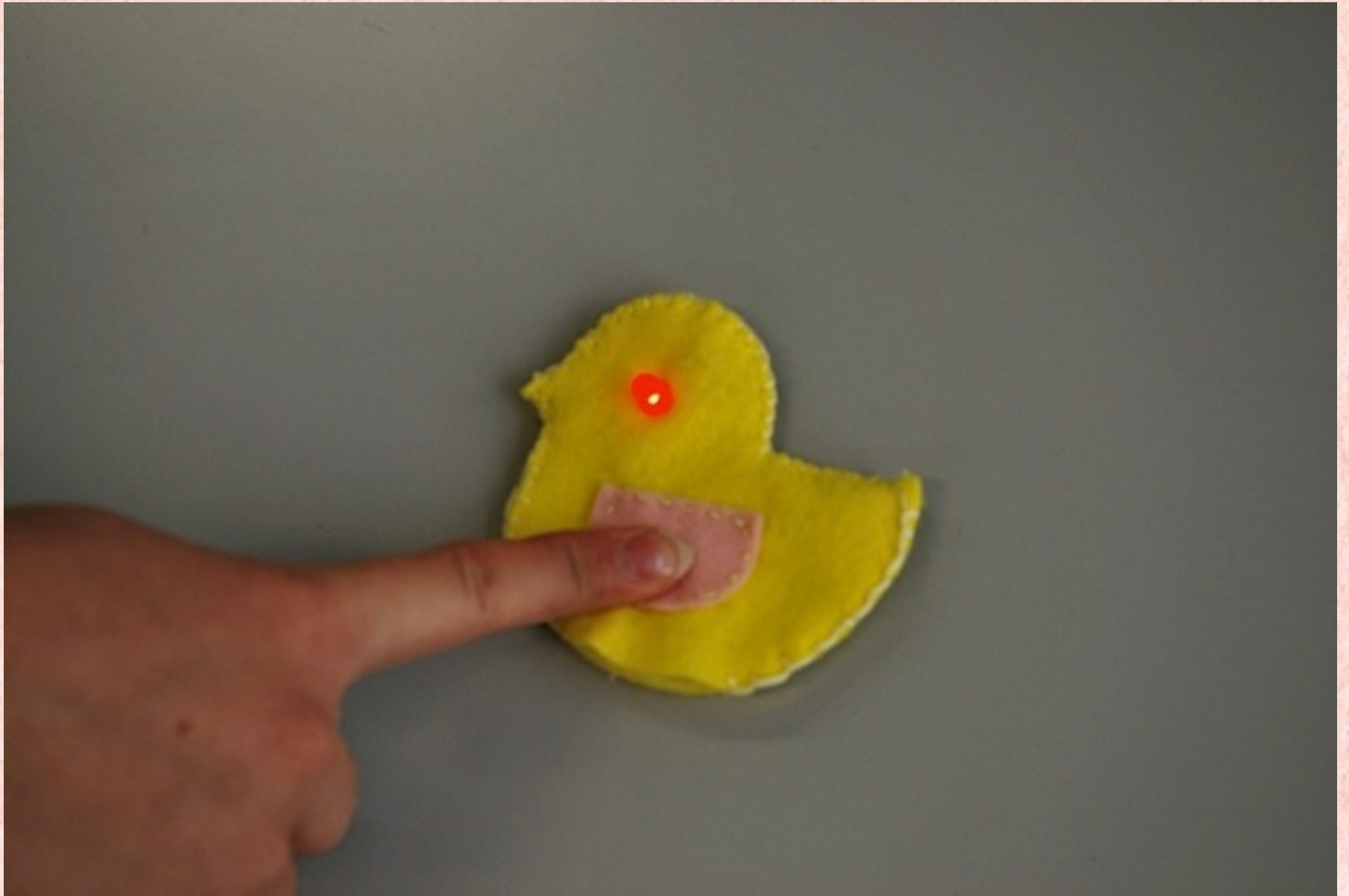






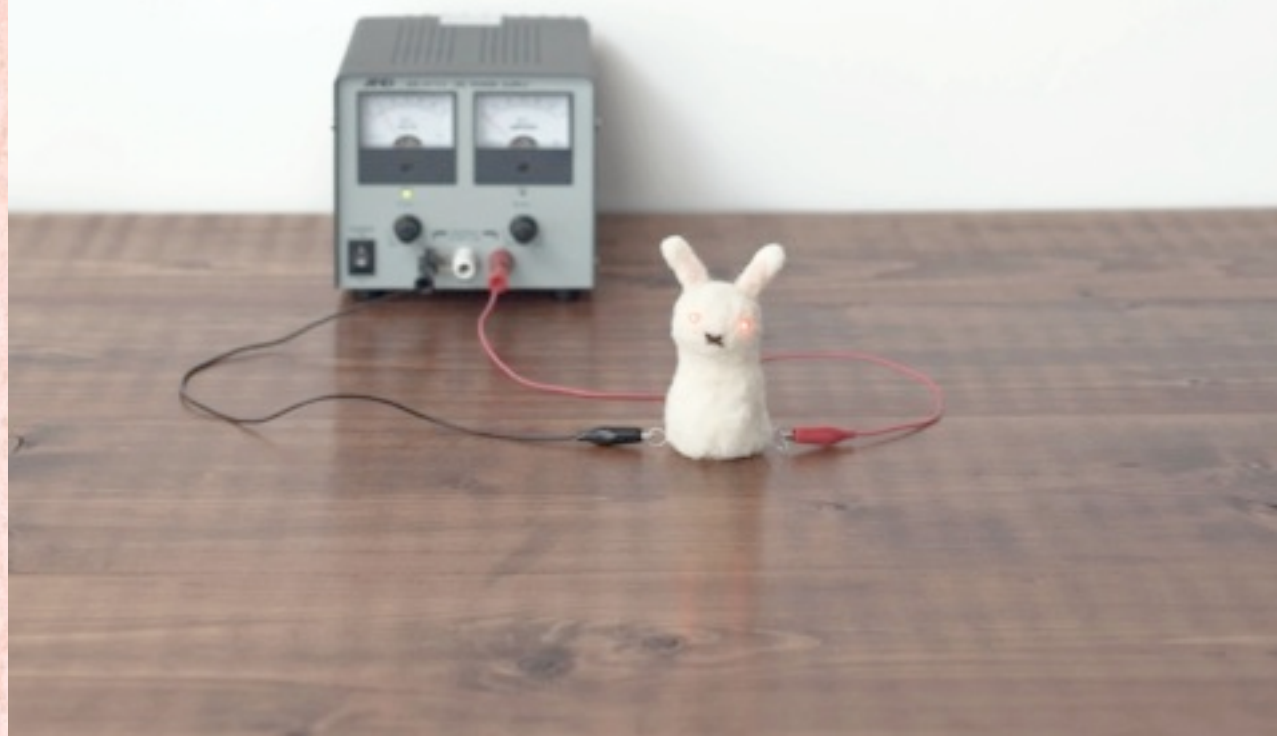






テクノ手芸

テクノ手芸部 著



マイナビムック

羊毛フェルトで ふわピカ動物を つくろう

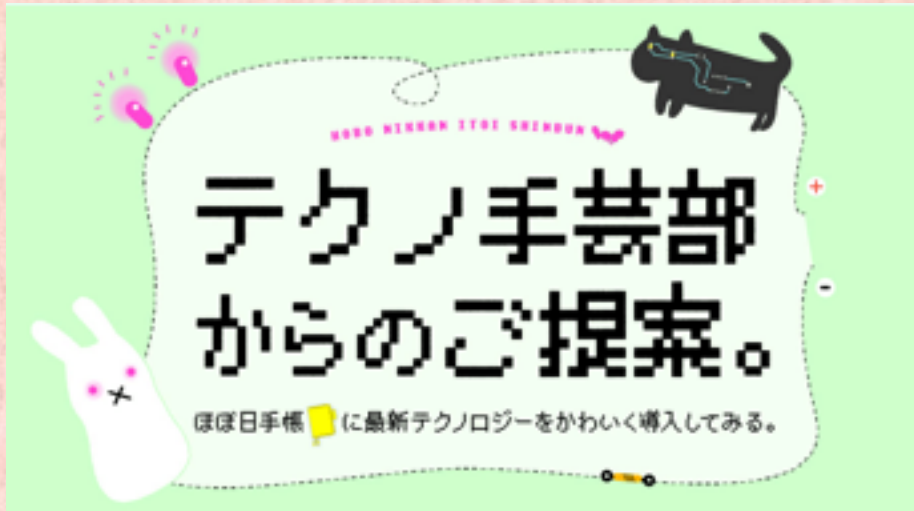
だれでも
カンタン&がわいく!
目が光るウサギorシロクマが
つくれる

羊毛フェルト+
LEDキット
付き

テクノ手芸部
監修



目が光るふわピカ動物で「ウウ」音が出す!入門



出典：ほぼ日刊イトイ新聞
テクノ手芸部からのご提案
http://www.1101.com/techno_shugeibu



出典：ギズモード
Firefox OS搭載スマホ「Fx0」で“つくる自由”を！テクノ手芸部に体現してもらいました
http://www.gizmodo.jp/2015/02/firefox_os_fx0_with techno_shugei.html



出典：デイリーポータルZ
札束風呂がバージョンアップしました
http://portal.nifty.com/kiji/150731194213_1.htm



かすやきょうこ

バスケットボール＆手芸クラブ。
高校は理数科卒。
電気通信大学大学院修了。
大学時代はソフトウェア、
ハードウェア、メディアアートを学ぶ。
ガジェット好き。
Webエンジニアだった。

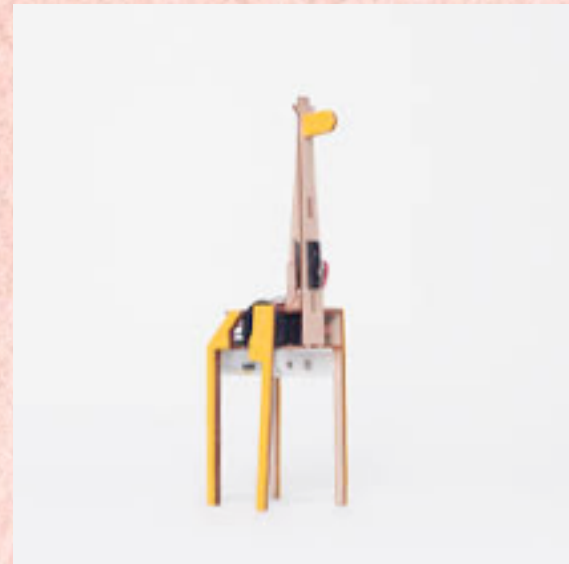
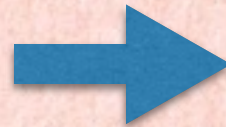
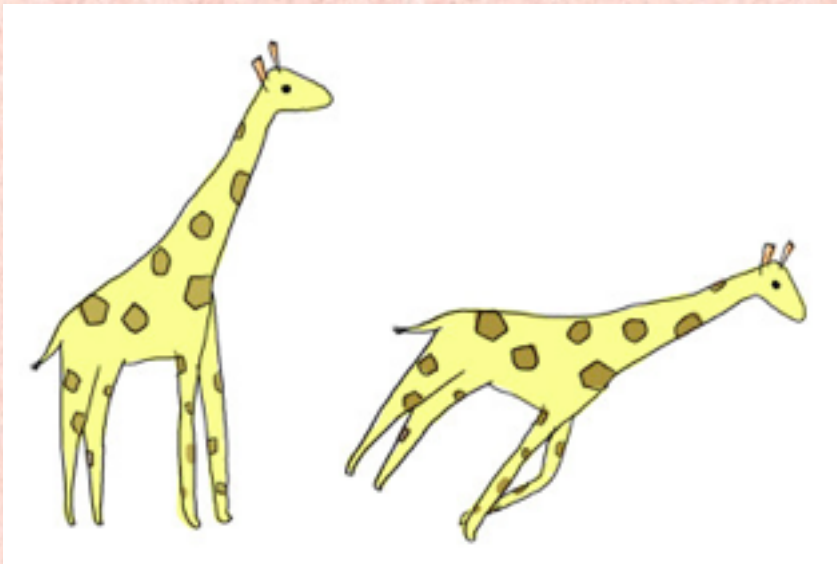
よしだともふみ

小学校時代に電子工作クラブ。
ラジコン、ミニ四駆。
手芸、かわいいものも好き。
運動が嫌い。
文学部卒。映画作ってた。
ことりっぷを女性向けと
知らず愛読。



お互い微妙に違う観点からものづくり

分野別に分担をあまりしない



予想してなかったものができる。

より分野を飛び越えやすい。色々な人を巻き込む、巻き込まれる。

ものづくりを取り巻く環境の変化
について

(テクノ手芸部が感じている)

ものづくりの周辺で起こっていること3つ

電子工作の敷居が下がった

Arduinoなど、手軽に電子工作するための環境が増えた
いままでコンシューマーが手にすることが難しかった
素材や部品が買えるようになった

ものづくりのサービスや場所が増えた

様々なファブスペース
PCBサービス
小ロット生産を請け負うメーカー

コミュニティが育っている

ユーザーグループ
MakeやNTなどのものづくりイベント

自分の欲しいものが作れる！

- ・ハードウェアのものづくりがやりやすい環境が揃ってきている
- ・オープンソースの流れで、ネットワーク連携の仕組みづくりがやりやすくなってきている

その組み合わせが楽しめる事自体が楽しい！

文化として根付かせるために

文化として根付く

- 1 領域として認識される
- 2 知識や体験が集まって、体系化される

色々な呼び方がされていた

電子手芸

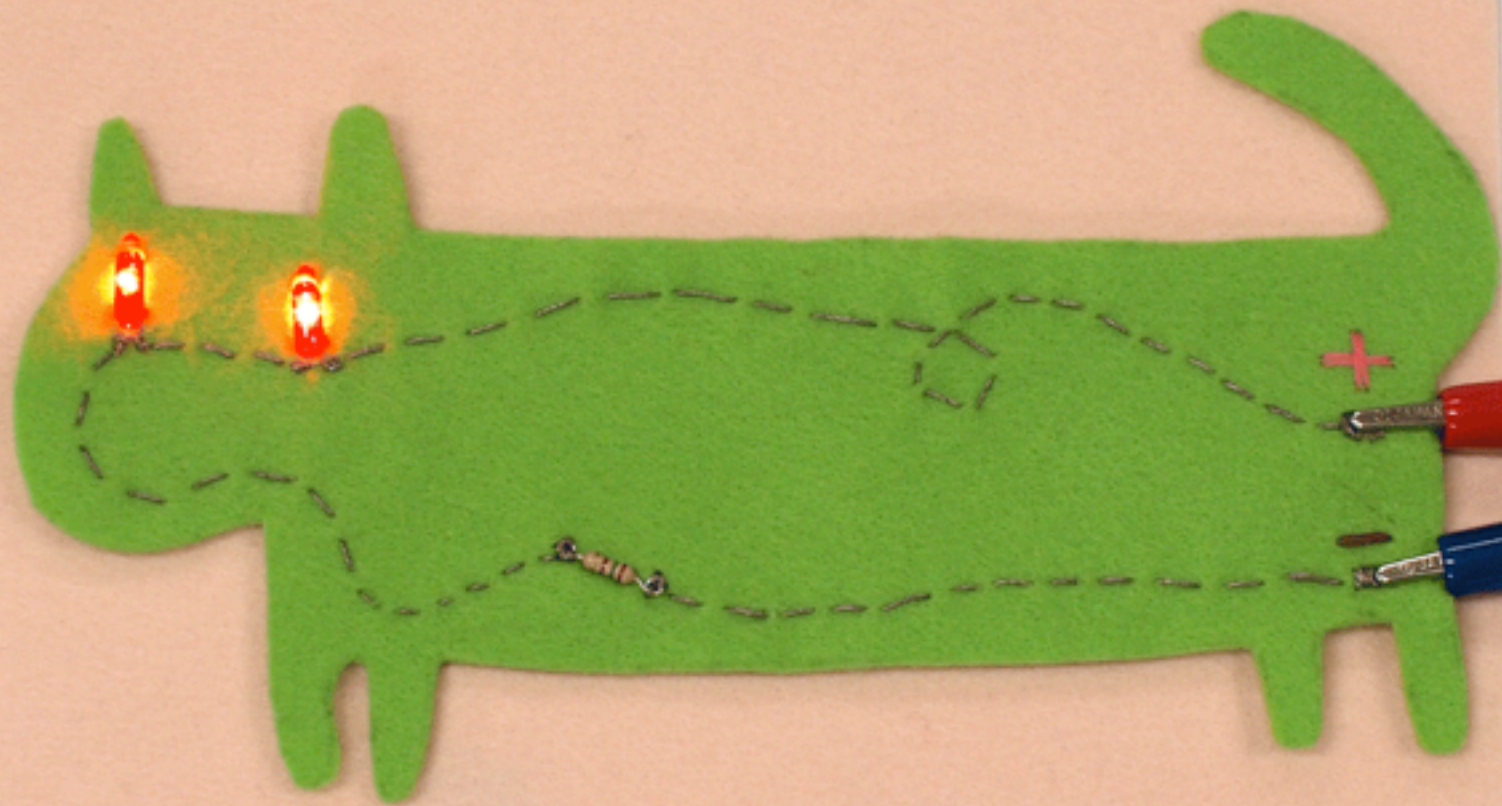
Eファッション

Eテキスタイル

ファッションングテック

-
-
-

テウノ手芸部



自発的に作りたいと思ってもらう

例えば、

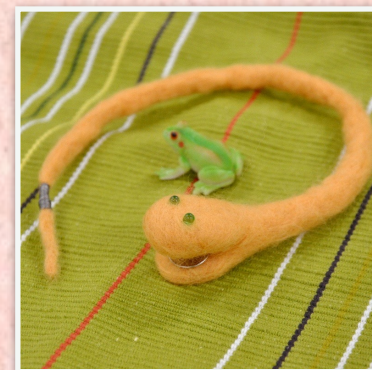
キットを使ってもらう調査をして楽しんでもらえた！

というのと

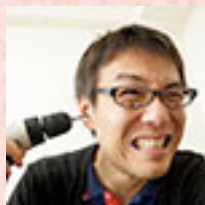
お家でテクノ手芸をやってみた！

というのにはすごく距離がある。

でもそれができれば**文化**になるのでは。



かのヘボコン創始者もいっていますが、



「実際やってみる」というのはすごいことだ。

テクノ手芸部のやっていることの例

- ・WS、書籍で作れる環境を作る
- ・作例にも役割を持たせる

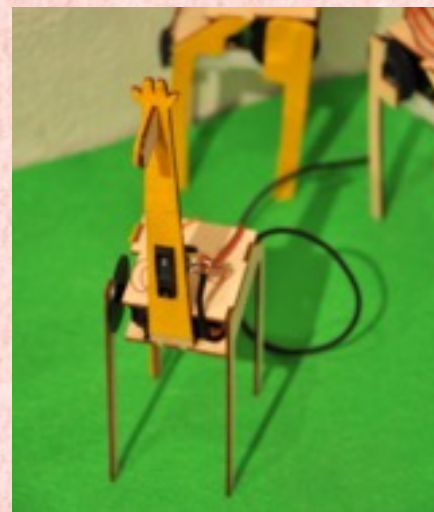
独特のゆるさ、自分でも作れそうという要素、
仕組みのわかり易さ、キャッチーさ、作家性



より深い体験のための余白

こういう新しい取り組みをやりますということをお客さんに見せるときに
お客さんにより技術を身近に考えてもらえる フレンドリー

お客さんが、あ、これならこんな面白いことができる！
と自発的に発想してもらえるような、余白を作ってみましょう



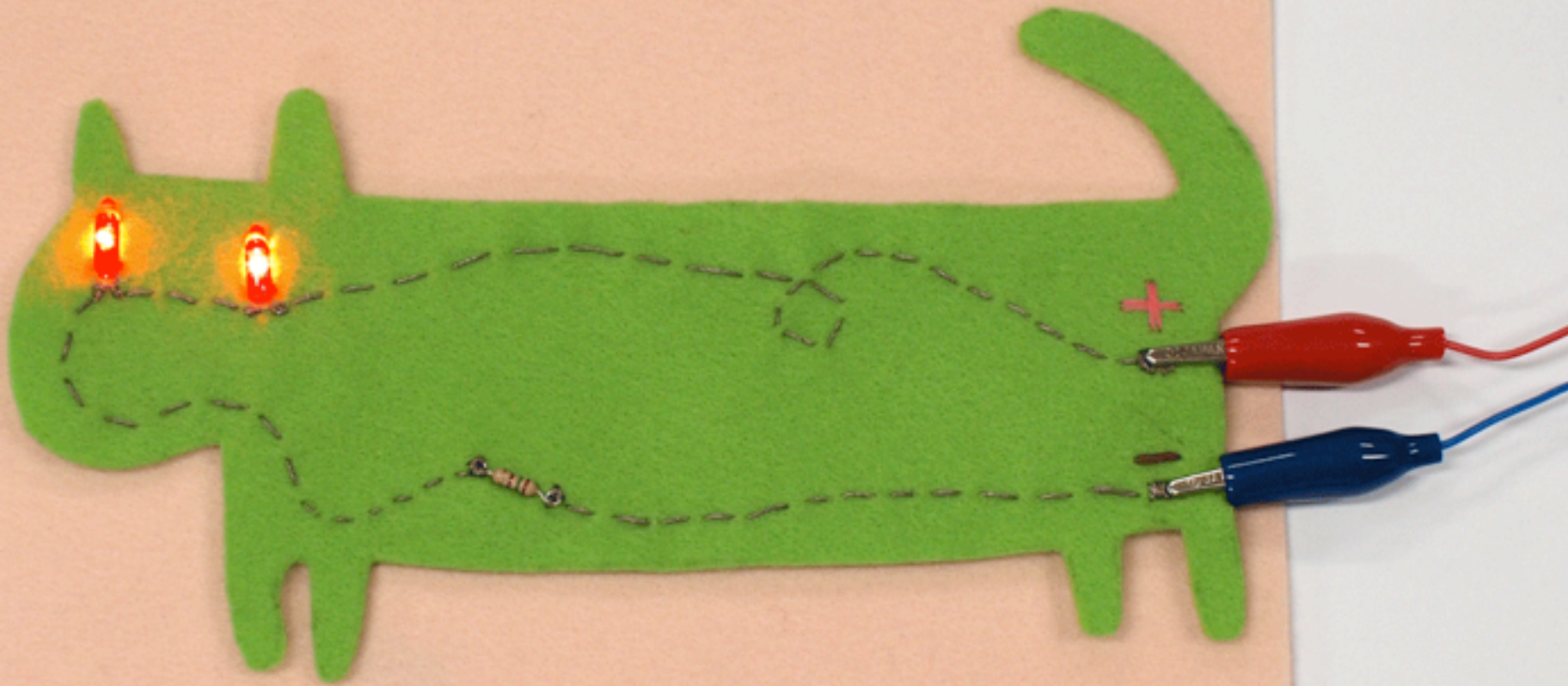
異分野をくっつけた面白みエピソード



ファッション、手芸業界の方からは「テクノさん」、
電子工作、理系の業界の方からは「手芸部さん」、
と呼ばれる

正体をいまいち分かりきってない段階で
一定層に親しみを持ってもらえる

テクノ手芸部



かすやきょうこ よしだともふみ